

第2回燕市保育園整備事業者選定委員会（概要）

- 1 日時：平成28年11月24日（木）10：03～11：28
- 2 場所：燕市役所 会議室201
- 3 出席者： 仲委員、捧委員、金子委員、濱田委員、須貝委員、宮崎委員、宇佐美委員、中山委員
（敬称略）
欠席者： 佐久間委員
事務局： 山田教育次長、宮路子育て支援課長、梨本子育て支援課長補佐

4 会議記録：

- 事務局** みなさん、おはようございます。それでは、定刻を過ぎましたが、ただ今から第2回燕市保育園整備事業者選定委員会を始めさせていただきます。本日は、お忙しいところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございました。それでは、次第に添って会議の方を進めさせていただきますので、よろしくお願ひします。
それでは、最初に仲委員長より、ご挨拶申し上げます。
- 委員長** （あいさつ）
- 委員長** それでは、議事に入ります。最初に、議題3.（1）プレゼンテーションについて、を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
- 事務局** （資料1に基づき説明）
- 委員長** 説明が終わりましたが、皆さんの方でご意見やご質問があればお願ひいたします。
- 委員** プレゼンテーションが終わるのは、お昼をはさんで午後になることはありますか。
- 事務局** 応募してくる事業者の数が、3事業者か4事業者となれば開始時間を9時にしたいと思っています。
- 委員** 午前中にプレゼンテーションを終了するという見込みですと、開始時間を9時にしたとしても3事業者しかプレゼンテーションを聞けないと思いますが、そのような見込みなのでしょうか。
- 事務局** 今はなんとも言えない状態です。
- 委員** 事前に応募書類を取りに来た事業者はいるのでしょうか。また、どなたが応募されるか、まったく分からない状態なのでしょうか。
- 事務局** 10月27日に説明会をした際に出席された事業者は2事業者でした。2事業者が説明会に出席されましたが、今回1事業者につき最大2つ提案できるため、1事業者2つ提案となりますと最大4つの提案となるわけなので、午前中にプレゼンテーションが終了しない可能性があります。説明会の出席が2事業者でしたので、そのようにご予定を確保していただきたいと思ひます。
- 委員長** 次に、議題3.（2）事業者選定のガイドライン、審査採点表及び集計について、

を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

事務局
委員長
委員

(資料2に基づき説明)

説明が終わりましたが、皆さんの方でご意見やご質問があればお願いいたします。

燕市の幼稚園・保育園適正配置実施計画の中で、幼保一体について記載がありますが、今後受けていただく事業者にも幼児教育をしっかりとやるというスタンスを示していただきたいと思っています。幼児教育ができる保育士を確保してほしいと思っています。

委員長
事務局

採点表の議論を通じて項目を追加するという予定はありますか。

採点表の項目については、事業者からの提案書類とリンクいたしますので、提案項目を変える予定はありません。幼保一体の考え方などについては、ヒアリングがございますので、直接法人に聞いてほしいと思います。ヒアリングでお聞きいただいて、それを審査の採点に加えてほしいと思います。

委員

この中の評価の視点のところ、市の保育状況や子育て支援の重要性をよく理解し、という一行がありますので、それを解釈すれば文言を変えずに、質問等をすればいいと思います。変える必要はないと思います。

事務局

了解いただけるのであれば、今の話を踏まえてヒアリングの時に、幼保一体の考え方はどうなのかと、質問してほしいと思います。

委員
事務局

応募した事業者が、園の名称を変えることはありますか。

そこまで、事業者から具体的な話が出るかどうか、そのときになってみないとわかりませんが、園の名称などについては、法人が選定された後に三者協議会で、園児の制服や名称など決めていきますので、提案のなかでは出てこないと思います。

委員

きららおひさまこども園のように、最初は保育園だったが何年かたってからこども園に変わることもあり得るわけですね。市としては、こども園としての提案は、お願いしてませんよね。

事務局
委員
事務局

あくまで今回は、公立の保育園として募集しています。

こども園に変わることに、事務局としての見通しはどうか。

今回は、公立保育園を民営化するという事で募集していますが、事業者のほうで、こども園とか考えがあると思いますから提案のなかに入ってくると思います。基本的には、市から提示している民営化の条件に合致していただきたいと思っています。こども園であれば親が就労していなくても、預けられるという利点があると思います。

委員

きららおひさまこども園を見ていると、大きく変わった様子はないように思います。外から見ていると変わった様子はないと思っています。何年か経過して、保護者の皆さんから、騙されたと言われないように説明してほしいです。もうひとつ、採点表の中に良好な運営実績があるとの記載がありますが、委員の皆さんが見て分かるような実績を出していただけるのか、口頭で言うのか、この実績の内容について事業者の皆さんはどう考えているのでしょうか。

事務局

その関係につきましては、書類の中の経営理念などに含めて出していただくこと

もありますし、次の3番目の議題のところでお話させていただきたいと思っていたのですが、事業者説明会の際に、出席した事業者から実際に今運営している現場をみてもらうのが一番なので、できましたら委員の皆さんから園の運営をみてもらう見学会を企画してもらえないかとする提案を頂きました。ここでお諮りして、よろしければ、見学会などを計画させていただいて、そこで実際に状況を確認いただき、評価いただけるのではないかと考えております。

委員 経営状況や財務状況については、われわれで判断できるのかと不安に思っていますが、このあたりはどうなのでしょう。

事務局 提出された経営状況等の書類については、専門的な仕事をしている人以外は解りづらいと思います。今回そのような審査をしてもらうために税理士さんから委員になってもらいました。専門家からそのような点を見てもらう予定です。プレゼンテーションの当日の冒頭に、ポイントを簡単に委員の皆さんに説明してもらう予定ですのでもよろしくお願いいたします。

委員 専門家からの話を聞いて評価をするということによろしいですか。

委員 こども園は保護者の就労状況にかかわらず入園できるため、私はこども園になると思います。幼保一体として就学前の教育をしっかりさせるということを保護者の方にはっきりさせれば違った面での受け止め方になると思います。きららおひさまこども園の運動会に参加した際、なわとびリレーに感心しました。運動の教育がしっかりされていました。幼児教育で一番大切なことは、やっていいことと悪いことを教える、いいことはほめること、他人への思いやり、以上3つが大切だと思っていますので、新しい園の責任者の方にもお願いしたいと思っています。きららおひさまこども園は工夫されているということを感じました。今後決まる事業者にも期待したいと思っています。

委員長 少し補足をさせていただきますが、新潟県でもこども園化が進んでおり、昨年の4月ではこども園が51園ありました。今年の4月では86園ほどあり、1年間で30園以上増えています。こども園は、保育園になっても幼児教育をするということ、保護者の就労に関わらず子どもを預かれるので保護者の子育て支援をするという役割があります。今後、2園ともこども園化が進むと思います。

委員 プレゼンテーションのやり方についてよく分かってないのですが、この審査採点表の③保育目標・保育方針・保育内容や保育過程など、実際に目で見てみたいと思います。スクリーンや口頭ではなく、紙面で見てみたいと思うので、そのような資料を準備してほしいと思いましたが、現在、つばみ保育園や吉田西太田保育園に在園している子どもたちが、実際に生活するわけですから今の生活とギャップがあってはいけないと思います。デイリープログラム関係など、そのようなところが知りたいです。

委員長 委員長から補足しますが、保育過程とは、園ではどのような理念で保育を行うか、事業計画などをまとめたものを言います。デイリープログラムとありましたが、1日のうちにどのようなスケジュールで保育を行うかというものです。これは事業者

の園を評価する上で重要なものだと思います。

委員 保育過程などは、現在提示されるものと事業者が決まってから実態に合わせて動くかと思うのですが。

委員 最新のものの方がいいですね。経営者が変わるため、今のものを反映するとは限らないですから。

委員 保育過程については、現在の子どもの状況を見て次の年の計画を考えるので、まだまだ先のことだと思いますが、今の状況に準じて作られると思います。

事務局 応募された法人が保育園運営事業をしていれば提示することができると思います。それ以外の法人は、12月2日以降であればこのような項目について、プレゼンテーションで話していただきたいということを伝えることができますが。

事務局 今回の段階で個別なことや、具体的なことを求めるのはどうかと思います。これから三者協議会がありますが、保護者と積みあげていくので、そこまで踏み込むのは少し酷かなと思います。現在の部分については、経営されていますので、その内容については示してもらえるとと思います。

委員 では、審査採点表の③の項目については、今現在のことについて評価すればよろしいのでしょうか。

事務局 そのとおりです。今後、保育園を運営するとしたら、こういう形で運営したいという部分も入りますので、全て込みで検討いただくのがよいかと思っています。まだ、受けるかどうかの前提になりますので、このあたりは、ヒアリングの時に引き出していただくこともできると思います。これから作り上げていくということ、重視するのが良いと思います。今から、どうします、こうしますと話を固めてしまうこともどうかと思いますが、いかがでしょうか。そのために提案内容を出してもらいますので、そのほか現在の園の内容についても情報を提供していただく、後はヒアリングの時に個別の項目について質問を頂く、とする対応だと大変ありがたいのですが。

委員 今日、ここで出た意見などは、事前にお知らせしておけばいいのではないですか。

事務局 各園の今の具体的なもので委員会に出せるものがあれば、事前にお出しいただけますかと、提案頂いたときに出せます。ただし、この保育園で今後どうしますかというところまで具体的に作らせるということは、どうなのかなと思っています。

委員 大局的な問題については、こんな意見がでているとかは伝えておいたほうがよろしいかと思いますが。

事務局 今回、いろんなご意見を頂きますので、その内容については、ヒアリングの時に反映されますので、その時には、事前に準備して来ていただかないと答えられないところも出てくると思いますので、そのあたりは、しっかりお伝えしていきますし、事前にこの資料が欲しいというのであれば、応募された事業者に話ができますし、資料としてか、プレゼンテーションの中で説明として盛り込んだほうがいいのか、この場で検討していただければと思います。

委員長 先程、今後のものが欲しいという意見がありましたが、いかがですか。

- 委員 現在と全く違う園の運営者がでてくるわけですから、新しい園に対しての目標やねらいなどを知りたいと思います。時間的な制約がありますが、できるだけ知りたいです。保護者などから業者が選定されたけど全然違う運営だったと言われるようであれば残念に思うからです。
- 委員 経営理念、職員体制、サービスの内容、運営体制などを聞きながら、熱心な園長やこれなら間違いないという経営者を選ぶという気持ちでいればいいと思います。あまり細かく言うのは、その先の話かなと思いますが。
- 委員 子どもたちと保護者は変わらないので、レベルダウンにならないように一生懸命やってもらえればいいと思います。
- 委員 様々な項目がありますが、審査採点表の中で個別的な配慮を必要とする子どもと保護者への対応はどうかという項目と、障がいのある子どもの受け入れをどのように考えているかという項目についての意図を聞きたいと思います。次に、地域貢献の取り組みを進める意向はあるかとありますがこの意図は何でしょうか。最後に、つぼみ保育園の採点表には、高齢者との共有スペースに関して記載してありますが、吉田西太田保育園には、求めているのでしょうか。
- 事務局 個別的な配慮とは、母子、父子家庭などの配慮が必要なことを言います。障害のある子どもの受け入れについては障害を持つ子どもを受け入れるかどうかということです。障害の程度により対応はどう変わるかなどの意味も含めています。地域貢献については、地域に溶け込む保育園ということで地域のかかわりを大切にしています。地域の避難所に指定されている保育園もありますし、防災の側面も含めて地域との関わりをどのように進めていくのかを聞きたいと思います。増改築にかかる提案についてですが、園舎に隣接している児童クラブが移転し、そのスペースが空くため、つぼみ保育園については、増改築の提案という項目をつけさせていただきました。吉田西太田保育園については、増改築の提案は求めておりません。
- 委員 今は、つぼみ保育園に高齢者のスペースがあるのでしょうか。
- 事務局 今はありません。ただ、つぼみ保育園だけではないのですが、各保育園で、祖父母会とか交流会など、園の行事として行っています。ただ、つぼみ保育園は敷地の中に集会場があり、高齢の方が利用しています。
- 委員 個人的な気持ちとしては、高齢者との交流スペースが出来るようであれば、それにこしたことはないと思っています。
- 委員 吉田西太田保育園は、広い部屋がありますから高齢者とのスペースを新しく作る必要はないと思います。つぼみ保育園については、121人の子どもを収容するには部屋数が足りなく狭いと思いました。吉田西太田保育園の子どもたちは、社会性を地域のお年寄りから身につけています。新しくできる園でも地域の連携ができるようなことを考えるといいと思います。
- 委員長 日本の私立保育園で子どもが保育園にいる時間の平均は10～12時間です。1日の半分かりの時間は保育園で過ごしています。日本の国の子育ては保育士がやっていく時代になっていると思います。教育をしっかりとやってほしいとありますが、現

場の立場からこういうことを大事にしたいという意見があればお聞きしたいと思います。

委員 少し気になるところで、審査採点表の⑧アピールポイントで、民間保育園ならではの個性的な取り組みがあるかとありますが、公立保育園は、子どものすべての能力を引き出すために保育をやっているのです、このような個性的な取り組みだけに力が入ると、すべての能力を引き出すことに無理が生じるため、評価の視点でここを強くうちだすのはどうかと思います。2園とも現在運営している保育園ですので、審査採点表の引き継ぎ保育に対する考え方や計画が明確であるか。というような項目が大事だと思います。保育園の実態も考慮してあげないと子どもに負担がくると思います。評価の視点として、この項目は必要ですね。

委員長 項目は、これでいきますので、後は委員の皆さんがどういう視点で評価をするかですね。

委員長 近年、園で行う行事が増えました。行事を熱心にやっている園ほど保育士が行事の準備に追われて子どもたちと関わるエネルギーが奪われる状態にあります。離職率が高くなり、若い先生が多くなっています。国際的には子どもの権利条約があり、子どもの最善の利益を考慮するということが大事です。若い視点での意見を聞きたいと思いますので、ご意見をお願いします。

委員 実際にプレゼンを聞いてみて質問をしたいと思います。防犯のことなどを重点的に聞くつもりです。一方的に事業者がやるのではなく、一緒につくりあげていきたいと思います。

委員 経営破綻しないための対策がとられているかとありますが、どこを見ればわかるのでしょうか。

委員 債務が超過であるとか、資金が極端に少ないなどの特徴があれば、わかりますがそのようなことがあったら他の委員に正直に伝えたいと思います。提出された資料を見てという形です。私は数字を見るのが役目だと思っています。

委員 専門家の意見を聞いて判断するというところでよろしいですか。

委員 経営者が、別の商売もしていると、経営破綻になるのではないのでしょうか。

委員 申込みされる事業者が、保育園専門ばかりの業者ではないと思います。判断が難しいと思いますが、その事業自体がうまくいっていなければ、保育園事業もうまくはいかないと思います。

委員 募集をして燕市内から2事業者が名乗り出たということでしょうか。

事務局 説明会に出てない事業者も申込みされることもあるので、12月2日以降にならないとわかりません。

委員 最終的には、子どもは変わらないが、職員がどういう方になるかが一番心配なところで、行事がないほど職員は安定してますが、行事が多いほどどこかで手を抜かれるのではないかと心配してます。

委員長 厳しい目で判定していきたいと思います。審査採点表等で、ご意見、ご質問がほかにあれば伺いたいと思います。

委員 個人的な意見では、手をあげた業者にお礼を申し上げたいと思っています。
委員長 今後も厳しい議論を重ねていきたいと思ひます。
委員長 次に議題3.(3)対象となる法人施設の見学会について、を議題といたします。
事務局より説明をお願いします。
事務局 (資料3に基づき説明)
委員長 説明が終わりましたが、皆さんの方でご意見やご質問があればお願いいたします。
委員 選定委員の名前は公表されていますか。
事務局 ホームページや民営化だより等で公表しています。選定委員会の委員の紹介をお知らせしています。説明会にて業者の方には公表はしていません。
委員長 仕事上、生徒にどのような職場がいいか尋ねられますが、様々な年齢の職員が働いているところが働きやすいと答えています。今回の見学も同じような考え方ができると思ひます。短い時間ですが、実際に見るとわかるところがあると思ひます。
(スケジュールについて話し合う。)
委員長 特になければ、それでは最後に、(4)その他になりますが、事務局で何か用意したものはございますでしょうか。委員の皆さんのほうでも、何かありましたらお願いいたします。
(事務局から業務連絡) 委員からは特になし。
委員長 用意しました議事について、全て審議が終わりましたので、議長の職を解かせていただきます。大変ありがとうございました。
事務局 仲委員長、長時間に渡りお疲れさまでした。それでは、閉会のあいさつを山田教育次長からお願いいたします。
山田次長 (あいさつ)
事務局 以上で本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

以 上